

政策目標 3 活力みなぎる元気な街

重点課題 4 将来を見据えた魅力ある都市の整備

施策の基本方針

超高齢社会の進展や環境への影響に配慮しながら、都市の魅力を高め、持続的に発展していくため、都心や苗穂駅周辺地区など地域特性に応じた拠点のまちづくりを進め、コンパクトシティへの再構築を推進する。また、総合的な交通計画を策定し、公共交通機関を軸とした交通体系の確立を図るとともに、路面電車の延伸、北海道新幹線の札幌延伸、自転車の利用環境の充実などを推進する。

想定事業（案）

想定事業名	想定事業概要	所管部局
苗穂駅周辺地区のまちづくり事業	苗穂のまちづくりの核を創造するため、ＪＲ苗穂駅の移転にあわせた、自由通路、駅前広場、街路などの公共施設の整備に着手します。	市民まちづくり局 都市計画部
札幌駅交流拠点まちづくり推進事業	将来の北海道新幹線の札幌駅延伸を見据え、道都の玄関口としての拠点性を高めることを目的に、札幌駅交流拠点再整備構想を策定するとともに、北5西1街区等の周辺街区を含む関係事業者間の調整を図りながら実際の土地利用を具体化する「整備基本計画」を策定します。	市民まちづくり局 都市計画部
大通交流拠点まちづくり推進事業	都心内の中心を象徴する空間である「サッポロ広場」の形成を目指している大通交流拠点の札幌駅前通と大通との交差点地下（地下鉄南北線大通駅コンコース）において、駅前通地下歩行空間や民間ビル等と連携した整備を行います。	市民まちづくり局 都市計画部
南一条まちづくり計画関連検討及び事業化推進	札幌の中心商業地である南一条地区を大通地区再生のシンボルロードとするため、地上・地下整備の事業化検討や、回遊性・利便性の向上に資する交通機能の導入と、それにあわせた地域価値向上・商業活性化策など、地区再生の具体策について検討を行います。	市民まちづくり局 都市計画部
丘珠空港の利用促進	2010年度に国や道などの関係機関と共同で策定した「丘珠空港活性化プログラム」に基づき、関係機関と連携しながら、丘珠空港路線の航空利用の拡大や空港の賑わい創出、広報・ソフトの強化等、丘珠空港の利用促進を図ります。	市民まちづくり局 総合交通計画部
北海道新幹線の推進	北海道新幹線の札幌延伸の早期実現に向けて、関係機関と連携した要望活動や市民への情報発信による地元機運の醸成を図るとともに、新幹線開業を見据えたまちづくりの検討を進めます。	市民まちづくり局 総合交通計画部
ＩＣカード「ＳＡＰＩＣＡ」の導入拡大と活用	公共交通ＩＣカード「ＳＡＰＩＣＡ」を市内民間バス及び路面電車へ導入するとともに、電子マネー等の多目的な利活用を推進することで利便性を向上させます。	総務局 情報化推進部

政策目標 3 活力みなぎる元気な街

想定事業名	想定事業概要	所管部局
都心アクセス道路の強化	都心へのアクセス強化や都心内の交通機能強化を図り、都心部を通過する交通を効果的に抑制する道路として、豊平川通の北伸・南伸の都市計画決定に向けて、整備効果の検証や課題解決のための技術的検討を進めます。	市民まちづくり局 総合交通計画部
総合的な駐輪対策の推進	札幌市自転車利用総合計画を推進するとともに、自転車利用が増加し課題発生が顕著な重点地区（都心部、駅周辺）の自転車利用の適正化を図るため、官民協働の手法も取り入れながら自転車等駐車場設置の検討・整備を推進します。	建設局 総務部
路面電車延伸の推進	活用方針で示した3地域への延伸に向けた調査・設計及び新型低床車両の仕様検討を行い、地元商業者や関係機関との協議を進めて、路面電車活用計画をまとめます。また、特許申請等の手続きを行い、既設線のループ化を目指します。	市民まちづくり局 総合交通計画部
路面電車老朽車両の更新に伴う低床車両の導入	老朽化の著しい車両の更新を行います。更新に際しては、バリアフリーの観点から低床車両を導入し、利用者のサービスの向上を図ります。	交通局 高速電車部 市民まちづくり局 総合交通計画部

想定成果指標（案）

	想定成果指標名	現状値	年(度)	想定指標選定の考え方
1	住んでいる地域の住環境に満足している人の割合	55.7%	22年度	住んでいる地域の住環境に対する市民の意識を示す指標
2	札幌の都心に「にぎわい」があると感じる人の割合	63.0%	22年度	市民が感じる都心の活力を示す指標
3	公共交通に対する満足度	45.0%	22年度	公共交通の質的充実度を示す指標
4	公共交通の利用者数	107万人	22年度	公共交通の量的充実度を示す指標
5	自転車等駐車場整備台数	47,830台	21年度	自転車等駐車場の量的充実度を示す指標